土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一般国道　186号　交通安全1種事業に伴う測量設計業務委託（細見工区）

事業名 または 工事名　一般国道　186号　交通安全1種事業

調査目的及び調査対象　道路 橋梁・高架

ボーリング名	№.2	**調査位置**	広島県山県郡北広島町細見			**北緯**	34° 43′ 55.2919″
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所			**調査期間**	2023年　7月　26日 ～ 2023年　7月　29日	**東経**	132° 18′ 23.2868″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 592.76m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°	**使用機種**	**試錐機**	YBM YSO-01
総削孔長	9.00m								**エンジン**	クボタEA10	**ポンプ**	YBM SP-40

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験 原位置試験	削孔月日
1	592.36	0.40		有機質砂質土		黒灰				有機質の旧耕作土 シルト質の細砂を主体とする		0 10 20 30 40 50	60	1.15	2	5	43	50/250	250						
	592.06	0.70		礫混じり砂		褐灰				φ10～50mmの円礫多く含む 基質はやや有機質のシルト質砂	07.28 1.95			1.40											
2				玉石混じり砂礫		黄灰～青灰				0.7～1.0m間及び1.4～1.78m間硬質な流紋岩の玉石 基質は細粒分混じりの粗砂 1.78m以深φ5～30mmの亜円礫含む砂礫			54	2.15	9	16	25	50/280	280						
3	589.36	3.40												2.43			80								
													56	3.15	18	17	15	50/270	270					
4						青灰				上部3.6m付近まで亀裂間に黄褐色の変質鉱物挟む 全体に節理に沿った割れ目が発達する岩片は比較的硬質で、ハンマーで金属音発する 4.2～5.3m間岩芯まで軟質化し細片状～固結土状 ハンマーで容易に割れる硬さ				3.42											
														4.00	貫入不能			50/0							
5						青灰								4.00											7/27
													375	5.00	50/40			50/40	40						
6				流紋岩		青灰				5.3m以深柱状コア主体となるが、しばしば細片状～礫状に破砕した層を挟む				5.04											
														6.00	貫入不能			50/0							
7														6.00											
														7.00	貫入不能			50/0							
8						青灰								7.00											
														8.00	貫入不能			50/0							
	583.76	9.00												8.00											
														9.00	貫入不能			50/0							7/28
														9.00											